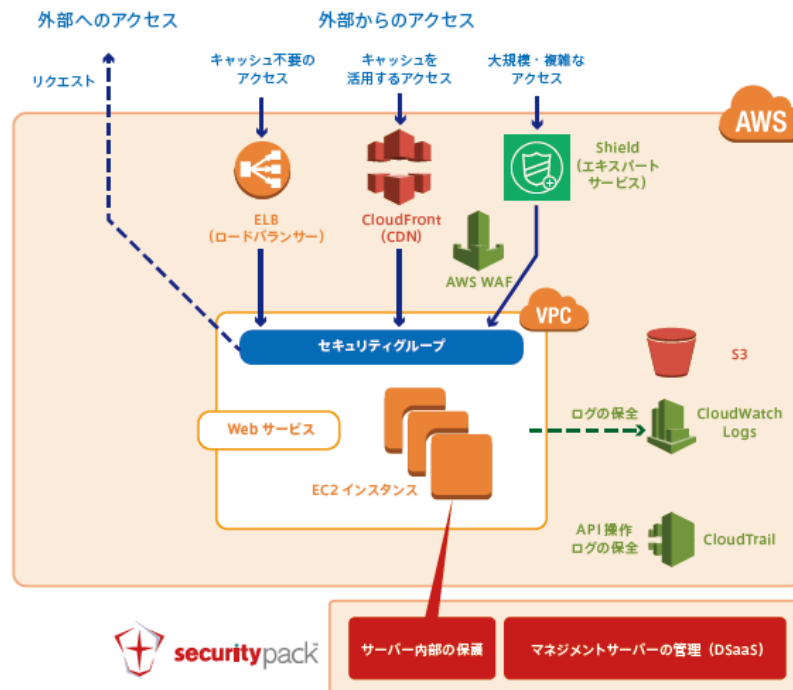


AWS 認定プレミアムコンサルティングパートナーの cloudpack
『Trend Micro Deep Security™ 運用ホワイトペーパー』を公開
～AWS 環境のセキュリティベストプラクティスの導入～運用をドキュメント化～

アマゾン ウェブ サービス (AWS) を基盤とした 24 時間 365 日のフルマネージドサービスを提供する cloudpack (クラウドパック、運営：アイレット株式会社、本社：東京都港区、代表取締役：齋藤 将平) は、トレンドマイクロ株式会社が提供する総合サーバーセキュリティ対策製品「Trend Micro Deep Security™ (以下、「Deep Security」)」をベースにした、サーバーサイドセキュリティ構築支援・運用・監視サービス「securitypack」の導入から運用のプロセスをまとめた『Trend Micro Deep Security™ 運用ホワイトペーパー』をホームページで公開しました。

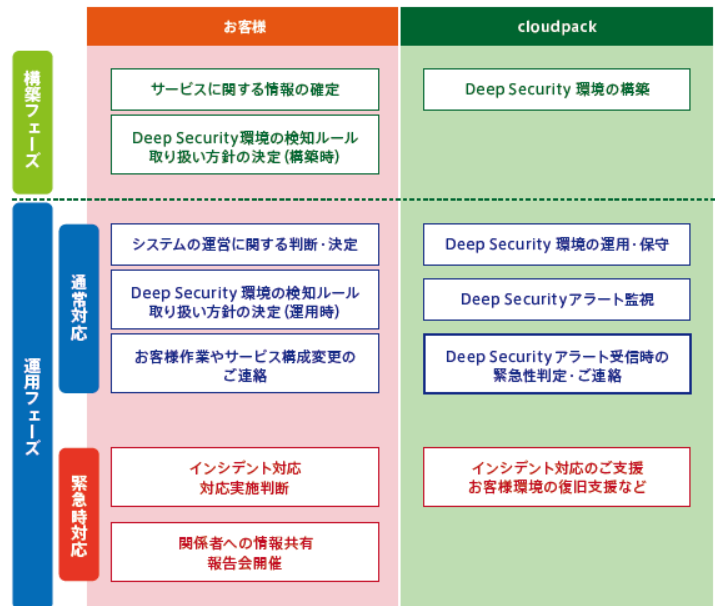


AWS のセキュリティベストプラクティスを補完する「securitypack」 (ホワイトペーパー第 4 章より)

AWS 環境は、サーバーの外側までは適切に保護してくれますが、サーバー内部のアプリケーションやミドルウェアまで保護することはできません。「Deep Security」の活用により、AWS 環境のセキュリティベストプラクティスを補完します。cloudpack は、お客様の AWS 環境に「Deep Security」のインストールや「Trend Micro Deep Security™ as a Service」^(※1) の設定に加えて、365 日 24 時間体制で「Deep Security」のセキュリティアラートの監視 (不正プログラム対策、侵入検知、変更監視、セキュリティログ監視) および運用・保守を行う『securitypack』サービスを提供しています。

(※1) サーバー保護に必要なセキュリティ機能をオールインワンで提供する、クラウド型の総合サーバーセキュリティサービス

本ホワイトペーパーでは、AWS でのサーバーサイドセキュリティの導入について検討している方を対象にしています。また、「securitypack」をご利用いただくお客様との円滑な業務遂行を実現することを目的に、「securitypack」における責任共有モデル、導入までの事前準備、「Deep Security」の環境構築から運用プロセス、導入実績などを紹介しています。



securitypack 責任共有モデル (ホワイトペーパー第 4 章より)

【Trend Micro Deep Security™ 運用ホワイトペーパーの主な内容】

- クラウド時代のセキュリティについて
- サーバーサイドセキュリティの基礎知識
- 「Deep Security」の環境構築～運用フェーズ
- 「securitypack」の概要/活用によるメリット/責任共有モデル
- 「securitypack」の導入事例

『Trend Micro Deep Security™ 運用ホワイトペーパー』ダウンロード URL

<https://cloudpack.jp/whitepaper/deepsecurity-operation.html>

【その他の cloudpack ホワイトペーパー】

cloudpack では、AWS 利活用の促進、および cloudpack を利用される企業との相互理解を目的に、本リリース

にある『Trend Micro Deep Security™ 運用ホワイトペーパー』を含め、全7種類のホワイトペーパーを公開しています。

- ・『セキュリティホワイトペーパー』

情報セキュリティのベストプラクティスを解説

<https://cloudpack.jp/whitepaper/security.html>

- ・『サポートデスクホワイトペーパー』

マネージドサービスのSLA/SLOを明記し、運用業務の全体像とプロセス、組織体制、ITSMSに準拠したマネジメントシステムなど、運用サービスの骨格を解説

<https://cloudpack.jp/whitepaper/supportdesk.html>

- ・『サーバーレス開発ホワイトペーパー』

サーバーレス運用を実現する『AWS Lambda』を活用するための開発手法を解説

<https://cloudpack.jp/whitepaper/serverless.html>

- ・『専用線接続ホワイトペーパー』

AWSを専用線で直結する『AWS Direct Connect』を利用するためのノウハウを解説

<https://cloudpack.jp/whitepaper/directconnect.html>

- ・『プロジェクト管理ホワイトペーパー』

クラウドを基盤としたプロジェクトの品質・スピード・成果を最大化するノウハウを解説

<https://cloudpack.jp/whitepaper/projectmanagement.html>

- ・『ライブストリーミングホワイトペーパー』

ライブストリーミングの基礎知識となる技術要素、『streampack LIVE/VOD』を活用したライブ配信の実手順を例に、ライブ配信決定からの準備、リハーサル、本番に至るまでの具体的なプロセスを解説

<https://cloudpack.jp/whitepaper/live-streaming.html>

以上

【cloudpack について】

cloudpack は、Amazon Elastic Compute Cloud (Amazon EC2) や Amazon Simple Storage Service (Amazon S3) をはじめとする AWS の各種プロダクトを利用する際の、導入・設計から運用保守を含んだフルマネージドのサービスを提供し、バックアップや 24 時間 365 日の監視/障害対応、技術的な問い合わせに対するサポートなどを行っております。2013 年 6 月 4 日には、AWS パートナーネットワーク (APN)^(※2) において、日本初の APN プレミア コンサルティングパートナーの一社として認定されたのをはじめ、その後 5 年連続で認定されています^(※3)。

運営会社：アイレット株式会社 <https://www.iret.co.jp>

所在地：東京都港区虎ノ門1丁目23-1 虎ノ門ヒルズ森タワー7階

資本金：7,000万円

事業内容：クラウド導入事業、モバイルアプリケーション開発事業、システム開発・保守事業、
サーバーハウジング・ホスティング事業

(※2) AWS パートナーネットワーク (APN) とは、AWS のエコシステムを支える重要な独立系ソフトウェアベンダー (ISV)、SaaS ベンダー、PaaS ベンダー、開発者用ツールベンダー、管理/セキュリティベンダーやシステムインテグレーター (SI)、戦略コンサルタント、リセラー、代理店、VAR によって構成されております。

(※3) 日本初の5年連続での認定は、日本企業ではアイレット株式会社と株式会社野村総合研究所のみです。

Amazon Web Services、アマゾン ウェブ サービス、AWS、Amazon EC2、Amazon S3、Amazon CloudFront は、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。cloudpack、クラウドパックの名称は、アイレット株式会社の登録商標です。TREND MICRO、Trend Micro Deep Security は、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。

【本件に関するお問い合わせ】

アイレット株式会社 cloudpack 事業部 sales@cloudpack.jp

TEL : 0120-677-989 (担当 : 増田、羽鳥) URL : <https://cloudpack.jp>

お問い合わせフォーム : <https://cloudpack.jp/contact/form/>